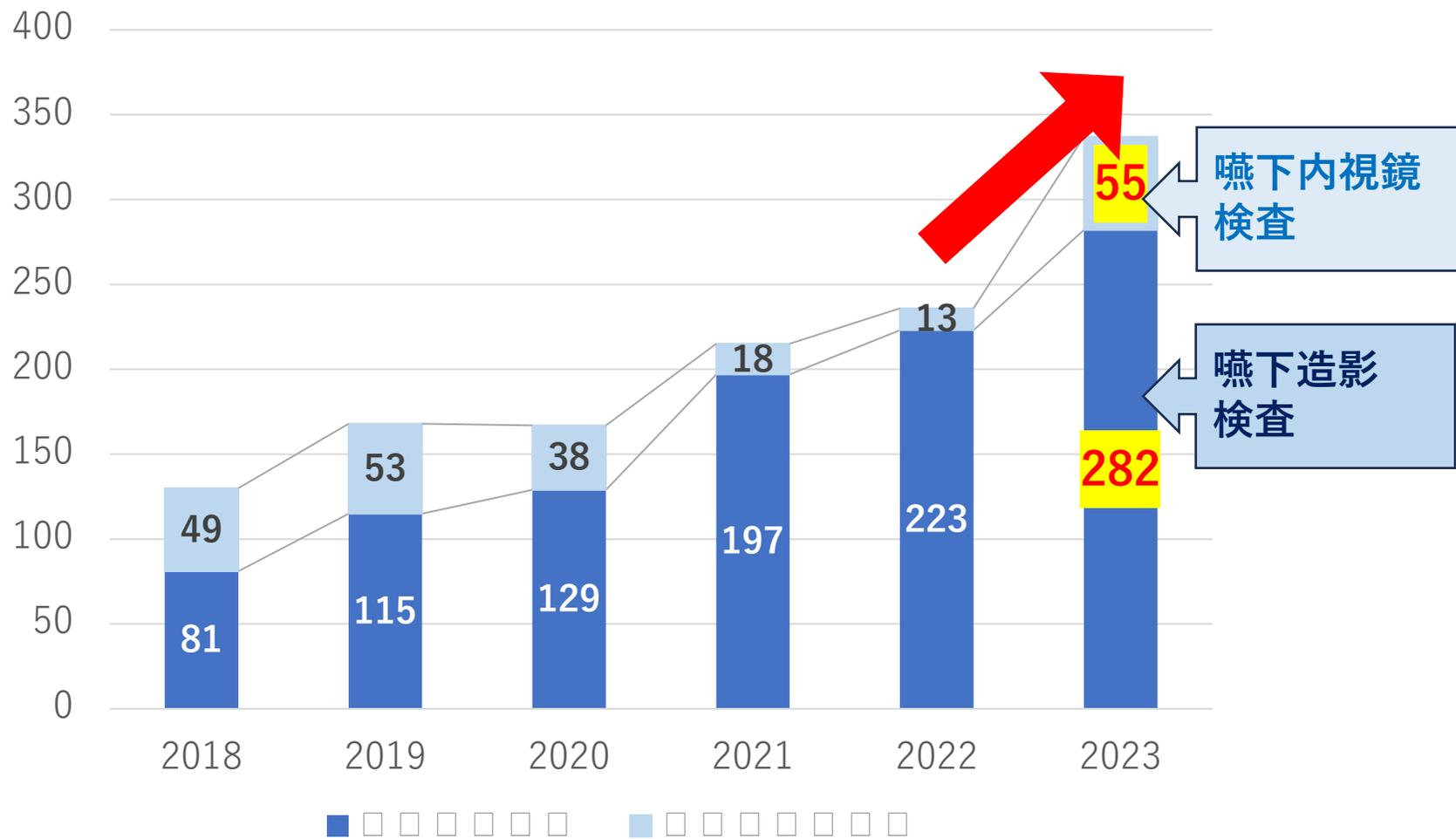


嚙下りハビリ実績

# 全病棟 嚥下機能検査 実施件数



2023年度、リハビリ専門医が、嚥下内視鏡検査を積極的に行い、件数の増加につながったと思われます。

また、回復期リハビリ病棟だけではなく、地域包括ケア病棟、緩和ケア病棟入院患者にも、積極的に嚥下造影検査を実施したことで、件数が増加しました。

2022年度 → 2023年度

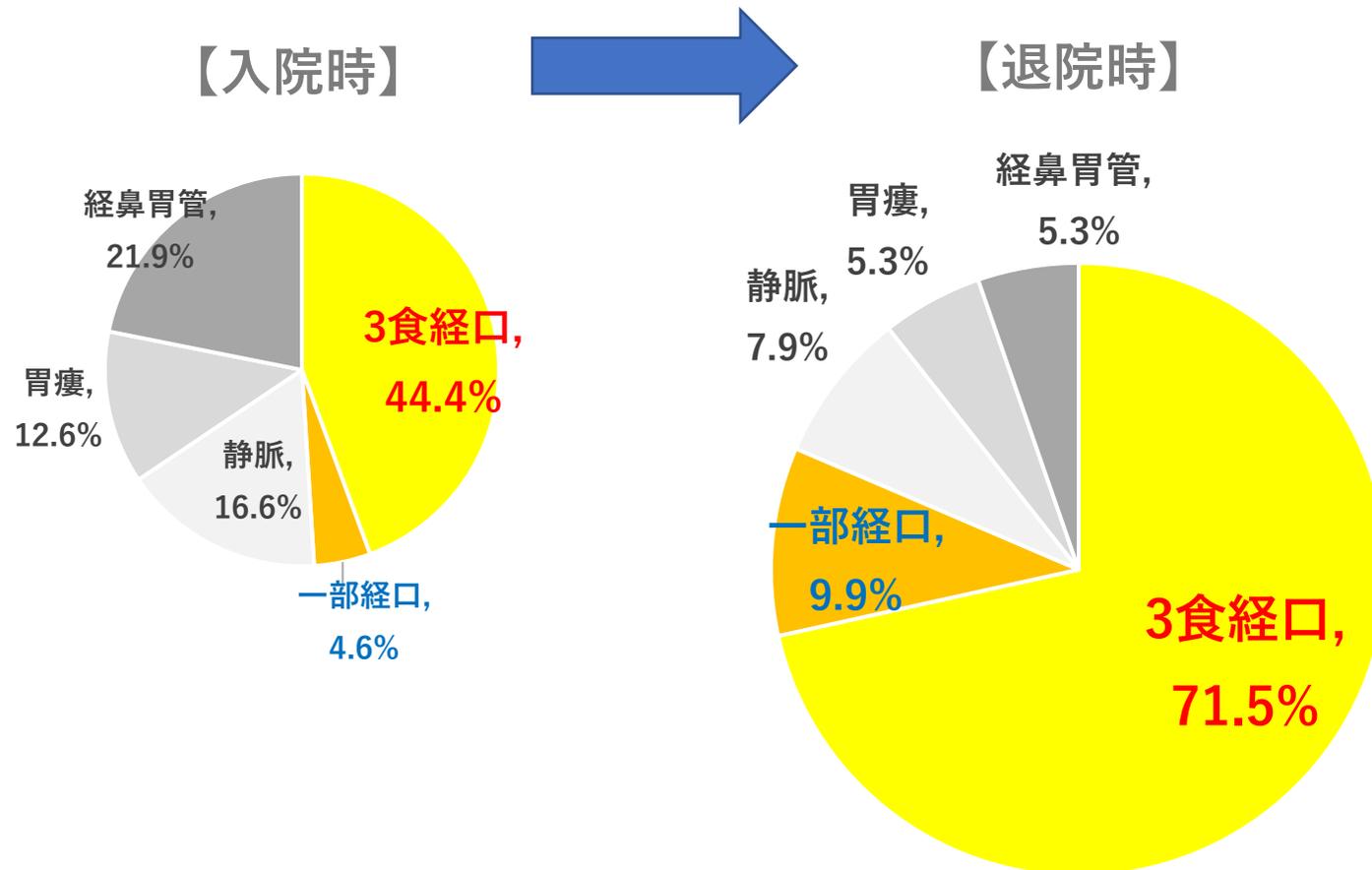
13件/年 → 55件/年

223件/年 → 282件/年

# 回復期リハビリテーション病棟 経口摂取者の割合

(入院時・退院時 比較)

【2023年度実績】



3食経口摂取、および一部経口摂取（昼食のみ、お楽しみ程度）の方について

【入院時】 49.0% に対し、

【退院時】 81.4%

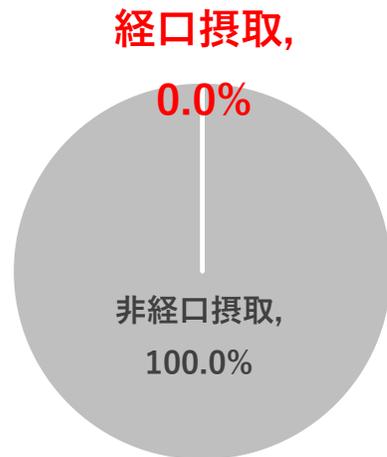
に増加しました。

# 回復期リハビリテーション病棟 経口摂取回復率

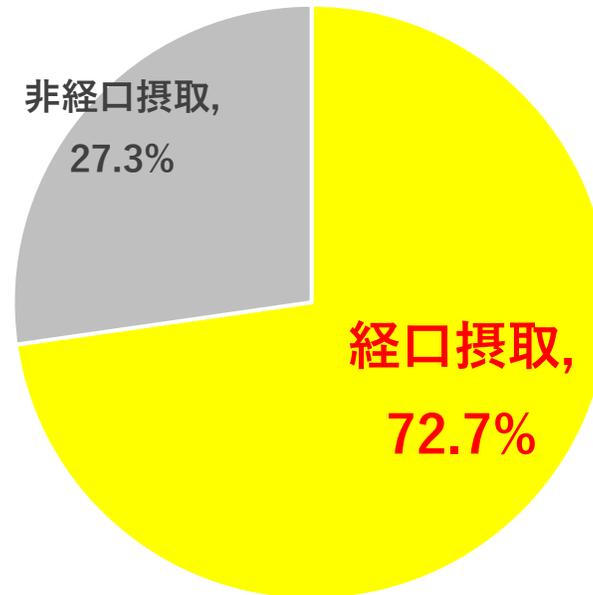
(非経口摂取の方が経口摂取へ回復した割合)

【2023年度実績】

【入院時】



【退院時】

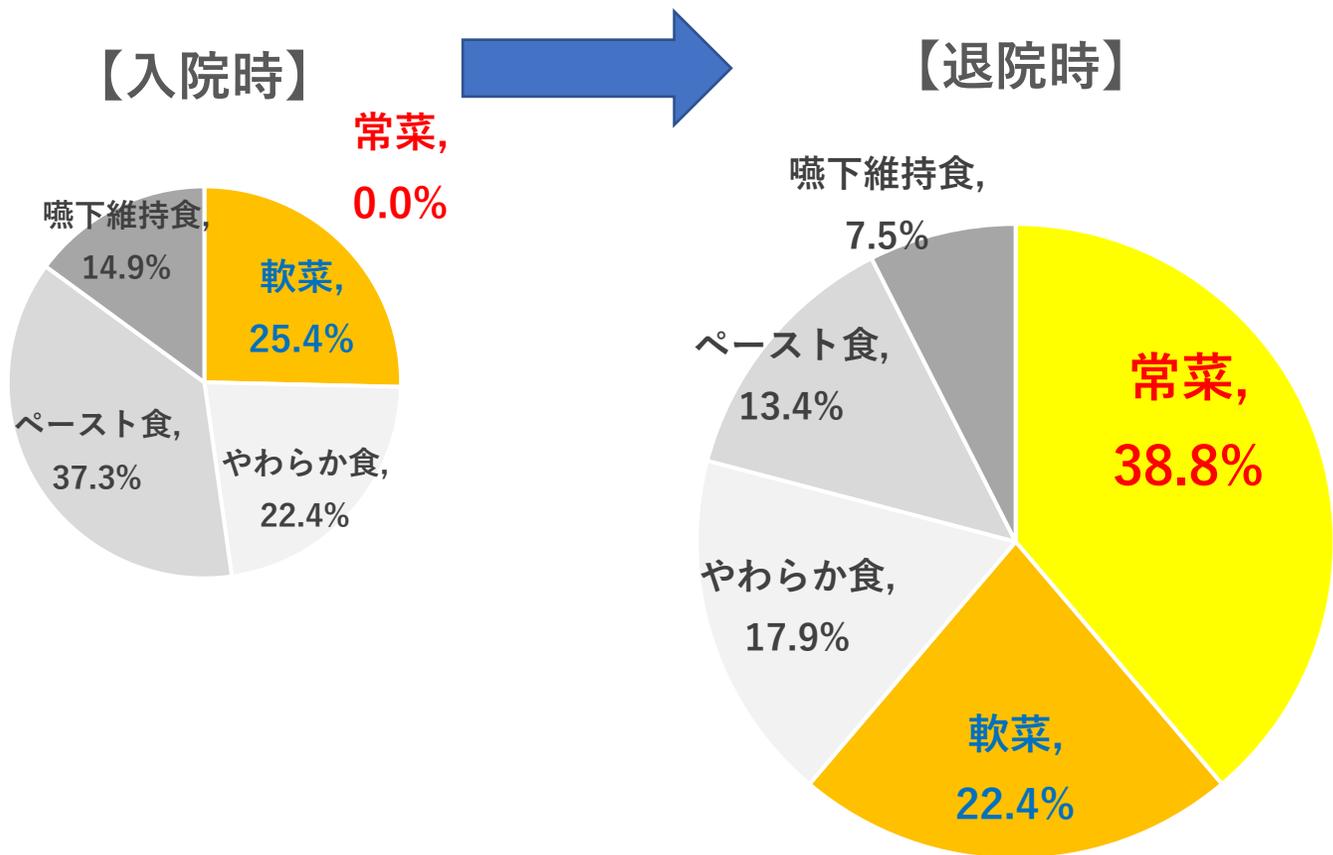


入院時、非経口摂取  
(経鼻胃管、胃瘻、静脈栄養)  
の方について  
退院時 **72.7%**の方が経口摂  
取可能になりました。

# 回復期リハビリテーション病棟 普通食の率

(入院時・退院時 比較)

【2023年度実績】



普通食（軟菜、常菜）の方について

【入院時】 25.4% に対し、

【退院時】 **61.2%**

に増加しました。